

# コンピュータ演習

15.Excel IF関数, 関数のネスト

# 目次

1. 前回のおさらい
2. 今日の内容
  - i. [code.org](https://code.org)
3. タイピングの基本(再掲)

# 初めに

1. 席自由とします。
2. モニタの電源を入れて下さい。資料がみれます。

## HPの資料

<https://sammyppr.github.io/>

に置きます。これは学外からも閲覧可能です。予習復習にはもちろん、あれなんだったけー？みたいな時に利用してください。

## 前回のおさらい

1. 情報倫理テスト
2. Excel 関数

## 情報倫理テスト

得点取れていない人、取れるまでやらせます。

これ、一般常識の範疇のテストです。これで点数取れない場合、  
いろいろな場面で本当に苦労することが想定されます。

受けていない人も含めて最後に再テストします。

(数学テスト受けていない人も受けてね。)

## 関数

簡単な関数だったのでたいしたことなかったかと思います。

=関数名(引数1, 引数2)

のように記述することに慣れましょう。



## 数式パレット

使ってくれても構いませんが、使わない方が効率的な気はします。

## ちょっとしたメモ

平均値と似た値で中央値という考え方があります。知っておきましょう。

EXCELではMEDIANという関数になります。

平均値と中央値の違い

## **情報倫理テスト未受験・不合格の人**

今日、最後にやりましょう。

## 教科書で利用するファイルのダウンロード(再掲)

<http://noa-prolab.co.jp/download/>

にいて、「パソコン教育」 - 「Office基礎と情報モラル  
Office365・Office2019対応」からダウンロードしましょう。

動画あります。

[ダウンロード](#)

## フォルダの保存場所(再掲)

このファイルは、教科書終わるまで利用します。わかりやすい場所に保存しておきましょう。

- 書類フォルダに
- 「コンピュータ演習」フォルダを作成
- その中に解凍したフォルダを保存

が良いと思います。

# 今日の内容

シラバスでは

【第15回】 Section3 Excel 表を作成しましょう

どんどん先に行きます。

## 前期も今日で終わり

課題提出していない人、溜めると大変です。

前期の課題については前期のうちに(他のレポート・テスト終わってからでいいので)提出してくださいね。

**code.org**



## code.org

今日の内容と関係ありますので、ちょっと遊んでから教科書に入りましょう。

1. [code.org](https://code.org) にアクセスし
2. 生徒を選択
3. Hour of Code チュートリアルをもっと見る
4. 古典的な迷路

やってみましょう。(時間ある人はアナ雪までやっちゃいましょう)

## なんの意味があるの？

code.orgはプログラミングの初歩を教えるサービスです。

- 繰り返し処理
- 条件分岐処理

について理解できたかな？

## 条件分岐処理

これが、IF文と呼ばれるものとなります。

条件を満たすならA, 満たさなければB

という処理になります。

## 関数のネスト化

P.150にあるように、関数の中に関数を指定することを「関数のネスト化」と呼びます。

これも大事な考え方となります。

ネスト化については、映像でも出てきますので、しっかり覚えておきましょう。

## 課題

- P.148-152(練習16まで)

わからないときには動画を見てみよう。

manabaに今日作業したファイルを提出せよ。

**情報倫理理解度テスト未受験・不合格、算数テスト受けてない人**

やっちゃいましょう。

## タイピングの基本(再掲)

## e-typing

- e-typingのアカウント作成がおわっていない人は作成しましょう。
- 200を目指しましょう。
- ホームポジションを確実に覚えましょう。
- e-typingの基礎練習をしっかりとやって、場所を覚えよう
- ひらがな・単語に慣れていこう

## e-typing

レベルはどうなってるの？



## タッチタイピングの基本

- ホームポジションを忠実に守る
- ホームポジションから動いたら、必ずホームポジションに戻る
- 下を見ない

e-typingでは

どの指を使ってどのキーを押すか

を示してくれます。正しい指を使いましょう。そして、必ずホームポジションに戻りましょう。

## ホームポジション

F,Jにポッチがついているのわかりますか？

ここに人差し指がきます。

(まれにD,Kにポッチがついているキーボードもあります)

## 攻略法

- キーの位置を覚える
  - 練習メニューの基礎練習を使って
    - 中段左手・中段右手・中段全部
    - 上段左手・上段右手・上段全部
    - 下段左手・下段右手・下段全部
    - 全部のキーを制覇
  - 基本練習を使って
    - 50音に慣れる
    - 単語に慣れる
  - 応用演習を使って
    - 色々な文章に慣れる

## 最初はイライラするけど

キーボードの位置を覚えるのに役立つツールは「タオル」です。

強制的にキーボードを見えなくします。その状態で、基礎練習をすれば必ず場所を覚えることができます。

## 焦らないで！

コンピュータ演習の授業時間内だけではなかなか覚えられませんが、1日10～15分はやって欲しいです。

もっと時間をかけてくれば(1～2時間)、1週間で学ぶことも可能です。

- 集中してまずは場所を覚えることに専念
- 場所を覚えてから徐々にスピードアップ

が一番良いと思います。

## やってみよう

基礎練習を（可能であればタオルを手にかけて）やってみましょう。

最後、トップページから腕試しレベルチェックを行なってmanabaのアンケートから提出して下さい。

## 夏休み！

前期お疲れ様でした。

夏休みはハメを外しすぎないようにして、後期に元気で会いましょう！

**終わり**